

# 第92期

## 業務報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日



はんしんキャラクター  
「まつりちゃん」「だし太郎」



新美南吉の世界 キッズ絵手紙コンクール入賞作品

 半田信用金庫



地域のくらしの応援団  
 半田信用金庫  
<https://www.hanshin-ca.co.jp>

## ごあいさつ



清々しい初夏を迎え、会員の皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げますとともに、ここに謹んで第92期の決算諸表ならびに事業概況をご報告申し上げます。

令和3年度の経済状況につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によりやや弱含む局面もあったものの、基調としては緩やかに回復傾向であったと認識しております。ただ1月以降、オミクロン株の流行により、個人消費を中心に回復はやや足踏み状態となっており、飲食業や宿泊業など対面型のサービス部門の本格的な回復も、今後の感染状況次第かと思われま

す。先行きにつきましては、感染症の影響や企業部門の供給制約の影響が徐々に和らぎ、外需の回復や財政・金融政策の下支えもあって、経済の回復基調は継続するものと思われま

す。しかしながら、変異株を含めた感染症拡大の可能性や、ウクライナ情勢が日本の経済や物価に与える影響については極めて不確実性が高く、今後も経済情勢を注視していく必要があると考えま

す。当金庫の業績につきましては、預金は、期末残高3,235億円となり前期比54億80百万円の増加で伸率は1.7%でありま

す。貸出金やコロナ関連給付金等の滞留もあり、普通預金等流動性預金を中心に順調に増加しました。貸出金は、期末残高1,375億円となり、前期比8億8百万円減少し伸率は、0.5%減少でありました。残高は、昨年4月をピークに減少傾向となりましたが、これは新型コロナウイルス関連貸出の反動で、全体的な新規貸出が一巡する中、医療・福祉および個人(住宅ローン等)向けの貸出金を中心に減少したことによる

ものです。

損益につきましては、当金庫の本業部分の業績を表す業務純益は6億20百万円(前期比2億56百万円増加)、経常利益は6億78百万円(前期比1億73百万円増加)となり、当期純利益につきましては5億2百万円(前期比1億24百万円増加)の計上でいずれも大幅な増益となりました。

自己資本比率は、10.20%となりました。利益計上により自己資本額が増加したものの、有価証券を中心とするリスクアセットが増加したことにより、前期の10.24%から0.04ポイントと若干の低下となりました。

今後も、自己資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。

令和3年度よりスタートした中期経営計画「収益力と営業力強化に向けた「はんしん3か年計画」」の主たる目標は文字通り「収益力と営業力強化」です。地域社会への貢献を続けるためには、「収益力と営業力強化」を図ることで、当金庫の持続的成長を促すことが必要不可欠であると考えております。

一方、「収益力と営業力強化」の前提として、「お客様第一主義」を徹底することがなにより重要であります。お客様の立場になり地域の皆様のニーズに的確に応えることで、当金庫への信頼や好感を高めることに注力してまいります。

このような活動をベースに、信用金庫の原点に立ち返り、地域の小規模・零細企業への貸出を強化し、小口多数で積み上げを図ります。また、預かり資産の増強をはじめとする手数料収入の強化による収益の多様化を進めます。加えて、引き続き経費の削減、業務の効率化の推進に取り組んでまいります。

以上のとおり「お客様第一主義」のもと、2年目となる中期経営計画「収益力と営業力強化に向けた「はんしん3か年計画」」の各施策を着実に推進していく所存であります。

今後も地域における当金庫の存在感を高めて、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指し、役員一同一層の努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月

理事長 古田 明典

## 庶務事項

### 1. 総代会に関する事項

令和3年6月21日通常総代会を開催し下記のとおり付議し、いずれも承認可決されました。

- ① 第91期（令和2年度）剰余金処分案承認の件
- ② 理事8名選任の件
- ③ 監事3名選任の件
- ④ 退任理事および退任監事に対し退職慰労金贈呈の件
- ⑤ 会員除名の件

### 2. 登記事項

令和4年4月5日 出資総口数 993,094口  
出資の総額 496,547,000円に  
令和4年3月31日変更の旨登記  
いたしました。

## トピックス



令和3年11月15日半田警察署より一日女性警察官の委嘱を受け、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



令和3年7月9日「特殊詐欺被害未然防止」の感謝状を半田警察署より贈呈されました。

令和3年6月14日よりコロナワクチン接種予約の受付支援を開始しました。



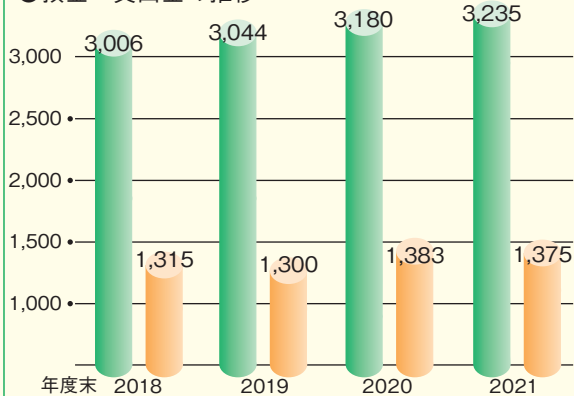
令和3年12月7日常滑支店開店1周年を迎え、記念イベントを実施しました。



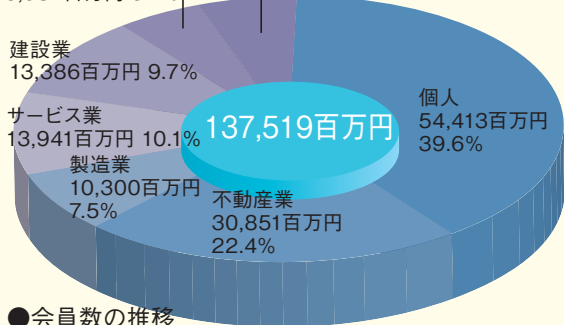
令和4年1月28日乙川小学校にて出前授業を実施しました。

# 業務の状況

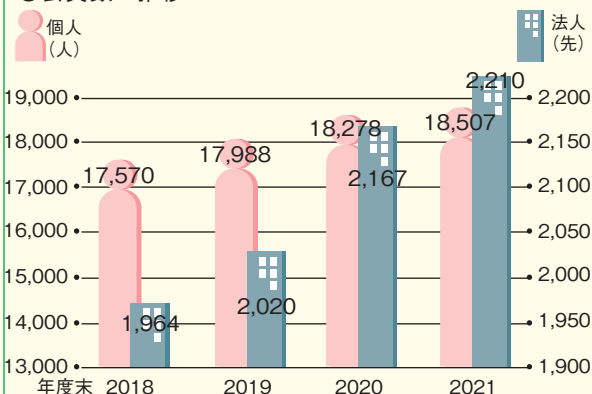
●預金・貸出金の推移 預金 貸出金 (単位: 億円)



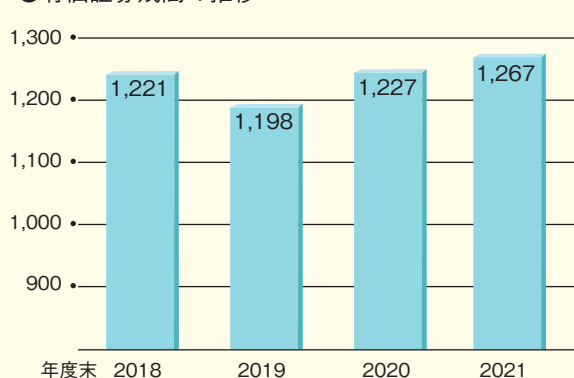
●業種別貸出残高の構成 (単位: 百万円)



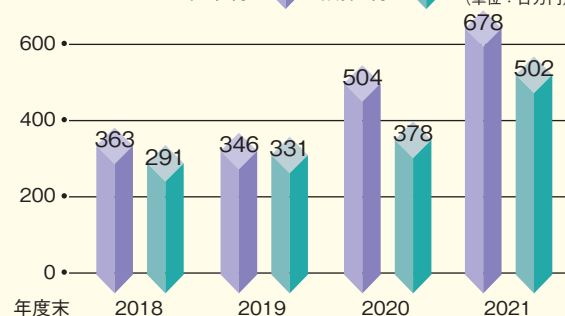
●会員数の推移



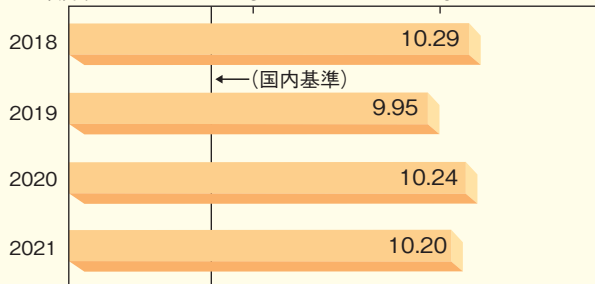
●有価証券残高の推移 (単位: 億円)



●利益の推移 (単位: 百万円)



●自己資本比率の推移 (単位: %)



## 第92期 貸借対照表

●令和4年3月31日現在

資 産		金 額 (百万円)
科 目		
(資産の部)		
現預金	現金	4,495
預け入金	現金	67,546
買入金	債権	845
有価証券	債券	126,720
国債	債権	7,995
地方債	債権	15,156
社債	債権	66,466
株券	株式	2,908
その他の証券	証券	34,193
貸出金	現金	137,519
割引手形	形付	511
手形	付付	3,960
証当座	越越	124,976
その他の資産	資産	8,071
未決済為替	貸貸	1,829
信金	出資	103
前払収	費用	1,221
未収	収収	5
その他の資産	資産	299
有形固定資産	資産	199
建物	物物	2,522
土地	地地	1,053
その他の有形固定資産	資産	1,186
無形固定資産	資産	283
ソフトウェア	アア	49
その他の無形固定資産	資産	31
債務保証見返	返返	17
貸倒引当金	金金	58
(うち個別貸倒引当金)		△611
		(△465)
資産の部合計		340,976

負債及び純資産		金 額 (百万円)
科 目		
(負債の部)		
預金	積金	323,546
当座預金	預金	6,656
普通貯蓄	預金	149,997
通定定期	預金	753
定定期	預金	629
その他の預金	預金	154,563
借入	借入金	9,363
借入	借入金	1,582
借入	借入金	317
借入	借入金	317
未決済為替	借入金	481
未払費用	借入金	155
未給付補て人税	借入金	103
未前払受収	借入金	5
未払戻未済持債	借入金	109
払戻未済持債	借入金	47
払戻未済持債	借入金	7
払戻未済持債	借入金	0
払戻未済持債	借入金	4
その他の引当	借入金	46
賞与引当	借入金	86
退職給付引当	借入金	741
役員退職慰勞引当	借入金	94
睡眠預損引当	借入金	21
偶発損失引当	借入金	23
繰延税金負債	借入金	416
負債の部	借入金	58
負債の部合計	借入金	325,785
(純資産の部)		
出資	出資	496
普通出資	出資	496
利益剰余金	利益剰余金	13,461
利益準備金	利益剰余金	500
その他の利益剰余金	利益剰余金	12,961
特別積立金	特別積立金	12,170
(うち土地圧縮積立金)		(36)
当期末処分剰余金	当期末処分剰余金	791
処分会員未済持分	処分会員未済持分	△0
社会員未済持分	社会員未済持分	13,957
その他の有価証券評価差額金	その他の有価証券評価差額金	1,232
評価・換算差額等合計	評価・換算差額等合計	1,232
純資産の部合計	純資産の部合計	15,190
負債及び純資産の部合計		340,976

## 第92期 損益計算書

●令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科目	金額 (千円)	
経常収益		3,711,087
資金運用収益	3,045,715	
貸出金利息	1,748,609	
預け金利息	76,499	
有価証券利息配当金	1,188,307	
その他の受入利息	32,299	
役務取引等収益	368,758	
受入為替手数料	186,442	
その他の役務収益	182,315	
その他業務収益	126,763	
国債等債券売却益	100,919	
その他の業務収益	25,844	
その他経常収益	169,849	
貸倒引当金戻入益	20,984	
株式等売却益	108,139	
株式等運用益	13,394	
その他の経常収益	27,330	
経常費用		3,033,061
資金調達費用	59,805	
預金利息	56,952	
給付補てん備金繰入額	2,035	
借用金利息	818	
役務取引等費用	349,524	
支払為替手数料	70,630	
その他の役務費用	278,893	
その他業務費用	24,967	
国債等債券売却損	4,866	
国債等債券償還損	20,074	
その他の業務費用	26	
経費	2,506,377	
人件費	1,619,701	
物件費	793,971	
税金	92,703	

科目	金額 (千円)	
その他経常費用	92,386	
株式等売却損	430	
株式等償却	75,479	
その他の経常費用	16,477	
経常利益		678,025
特別利益		—
特別損失		4,325
固定資産処分損	4,325	
税引前当期純利益		673,700
法人税、住民税及び事業税		186,720
法人税等調整額		△15,641
法人税等合計		171,078
当期純利益		502,621
繰越金(当期首残高)		288,859
当期末処分剰余金		791,480

注1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2.出資1口当たり当期純利益金額 505円39銭



## 第92期 剰余金処分

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	791,480,780
剰 余 金 処 分 額	515,891,032
利 益 準 備 金	△3,847,000
普通出資に対する配当金	(年4%) 19,738,032
特 別 積 立 金	500,000,000
繰越金(当期末残高)	275,589,748

半田市御幸町8番地

### 半田信用金庫

会 長 本 美 勝 久  
 理 事 長 古 田 明 典  
 専務理事 石 川 武 彦  
 常務理事 齋 藤 秀 幸  
 理 事 近 藤 要 志  
 理 事 新 美 利 彦  
 理 事 野 尻 寛 弘  
 理 事 後 藤 章 次  
 監 事 鬼 頭 昌 秀  
 監 事 近 藤 敏 通  
 監事(員外) 關 長 松

令和4年3月31日現在

## 地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

### 1. 取組み方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

### 2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、次のとおり必要な態勢整備を図っております。

- (1) 態勢整備を図るために理事会等において決議した事項
  - [1] 金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程を策定し、金融円滑化管理に関する組織体制等を定めました。
  - [2] 融資担任役員を金融円滑化管理責任者に任命しました。
  - [3] 金融円滑化の推進・管理をする組織として、金融円滑化管理委員会を設置しました。
- (2) お客さまへの経営改善支援を行うための態勢整備
  - [1] 事業資金・住宅ローン利用者がより相談されやすいよう全営業店・本部(融資部)に窓口(ご返済方法・ご返済変更ご相談窓口)を設置しました。
  - [2] ご返済見直しに係る意見・要望・苦情は、従来から設置の「お客様相談室」を窓口としています。
- (3) お客さまの事業価値を見極める能力(目利き力)を向上させるための研修等
  - [1] 臨時部店長会議において、全営業店長に対し、地域金融の円滑化に全力をあげて取り組むよう徹底しました。
  - [2] 営業部店長(金融円滑化営業店責任者)および次席者(金融円滑化営業店担当者)を対象に地域金融円滑化に係る研修を実施し、本取組みに関し適切な対応を徹底しました。
- (4) その他  
 本取組みに対し適切な対応を図るため、全条件変更申込案件の本部報告、謝絶案件等の管理など、管理態勢を一層強化しました。

### 3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

※お客さまからの貸付条件の変更等に関するご相談は、各営業店のほか次の相談窓口をご利用ください。  
 ・返済見直しご相談窓口  
 融資部 0569-26-6857(直通)  
 ・返済見直し等に係るご意見・ご要望・苦情  
 お客様相談室 0120-8040-19(直通フリーダイヤル)  
 受付時間 月曜日～金曜日の営業日 9:00～17:00

## 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の状況

開示債権額に対する「保全率」は

# 95.45%

と高水準にあります。

「金融再生法上の正常債権を除く債権額」の合計額は50億9百99百万円で、これらの債権に対しては、担保・保証により43億1千5百万円が保全されています。また、個別貸倒引当金及び一般貸倒引当金として4億6千6百万円を引き当てており、保全率は95.45%と高水準にあります。さらに正常債権に対しても貸倒損失に備え一般貸倒引当金を十分積み立てており、貸出債権は高い健全性を維持しております。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区分	開示 残高 (a)	保全額 (b)		担保・保証 等による 回収見込 額(c)	貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2020年度	1,389	1,389	1,027	362	100%	100%
	2021年度	636	636	393	243	100%	100%
危険債権	2020年度	3,067	2,935	2,746	188	95.70%	58.84%
	2021年度	4,270	4,047	3,825	222	94.78%	49.98%
要管理債権	2020年度	109	103	102	0	94.31%	8.67%
	2021年度	102	97	97	0	95.19%	10.11%
三月以上延滞債権	2020年度	1	1	1	0	90.53%	5.39%
	2021年度	-	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	2020年度	107	101	101	0	94.36%	8.74%
	2021年度	102	97	97	0	95.19%	10.11%
小計 (A)	2020年度	4,566	4,428	3,876	551	96.97%	79.96%
	2021年度	5,009	4,781	4,315	466	95.45%	67.21%
正常債権(B)	2020年度	133,878					
	2021年度	132,614					
総与信残高(A)+(B)	2020年度	138,444					
	2021年度	137,624					

- (注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者による有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 6.「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
- 7.「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 8.「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。



## 営業エリア



## 店舗のご案内

半田市	本店営業部	御幸町8番地	(0569)21-2411
	乙川支店	乙川畑田町2丁目21番地	(0569)21-4331
	成岩支店	昭和町4丁目72番地	(0569)23-4011
	住吉町駅西支店	出口町1丁目56番地の9	(0569)23-1311
	新居支店	新居町1丁目41番地の3	(0569)29-1431
	成岩本町出張所	成岩本町4丁目47番地	(0569)21-2353
東海市	横須賀支店	高横須賀町6丁目164番地	(0562)32-2151
	上野支店	富木島町伏見丁目18番地の3	(052)604-1581
大府市	名和支店	名和町2丁目60番地	(052)601-2741
	大府支店	中央町3丁目27番地の2	(0562)46-2295
知多市	共和支店	共和町3丁目16番地の17	(0562)47-8151
	知多支店	新知字樋ノ口3番地の3	(0562)33-1311
名古屋南支店	名古屋南支店	南区汐田町12番28号	(052)821-9158
	東浦支店	東浦町大字石浜字御保田10番地の7	(0562)83-6301
阿久比町	阿久比支店	阿久比町大字卯坂字富士塚58番地	(0569)48-6711
武豊町	武豊支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
	武豊中央支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
美浜町	美浜支店	美浜町大字奥田字北大西17番地1	(0569)87-3251
常滑市	常滑支店	常滑市新開町5丁目10番地	(0569)36-1811

- ローンセンター 半田市昭和町1丁目16番地 (0569)32-3310
- 年金相談センター 半田市昭和町1丁目16番地 (0569)32-3288

### ●店外キャッシュコーナー設置場所

半田市／半田市役所、ピアゴ半田店、パワードーム半田、アオキスーパー乙川店、イオン半田店、ピアゴラフーズコア半田清城店、昭和町出張所(ローンセンター・年金相談センター内)

東海市／太田川駅、ヤマナカ高横須賀店

大府市／アピタパワー大府店

知多市／イトヨーカドー知多店

東浦町／ファミリーマート東浦役場前店

阿久比町／阿久比町役場、アピタ阿久比店

武豊町／武豊支店出張所、MEGADON・キホーテUNY武豊店

### ●信用金庫共同設置ATM

名古屋市／JRセントラルタワーズ

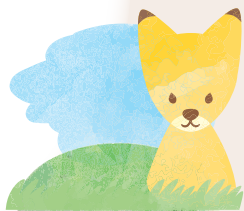
桜通口キャッシュコーナー

スカイシャトルキャッシュコーナー

常滑市／中部国際空港(セントレア)

アクセスプラザキャッシュコーナー

# 新美南吉 の世界



2021年度半田信用金庫主催の  
「キッズ絵手紙コンクール」に  
ご応募いただいた作品の中から、  
6つの入賞作品を掲載しております。



「てぶくろをかいに」森田彪斗さん



「でんでんむしのかなしみ」鈴木優愛さん



「ごんぎつね」田村果瑠美さん



「ごんぎつね」高須美織さん



「かにのしょうばい」渡部集さん



「ごんぎつね」那須想愛さん